

日 時 平成20年6月1日 午前10時00分キックオフ（晴れ）

会 場 田野総合運動公園グラウンド（芝+雑草）

相 手 宮崎市役所

結 果 1-0（1-0、0-0）

得点者 渡邊

内 容 「大介 day！」

今回はリーグ第3戦。前節では目標の「1勝」を既に達成し、モチベーションの低下や油断も懸念されたが、そもそも1部リーグに油断できる相手はいない。

第3戦の相手は、宮崎市役所。1部リーグの常連のためこれまで対戦経験はなく、事前の情報もほとんどなかったが、パスをきっちり繋いでくると予想された。キーマンはトップ下の7番（ただし、プレースタイルは不明）。一方フェニックスは、14名。ボランチがおらず、DFの工藤と谷口で守備（ボランチ）を構成した。

試合開始に日高コーチが間に合わなかったが、「ファーストディフェンスを徹底し引き分け狙いでいく」よう高妻監督を通じて指示があった。何より、グラウンドコンディションが悪く、ボサボサに生えた芝（というか雑草）でボールがスムーズに転がらず、パス回しは厳しい状況であった。しかし、相手のパス回しも困難であるため、逆にフェニックスとしては、やりやすいグラウンドコンディションと言えた。

試合前の整列の際、キャプテン工藤が練習着のままレフリースタイルを受けようとし慌ててユニフォームに着替えるという珍事があり、久々のボランチかつキャプテンとしての責任感に対する緊張が垣間見えた。天候は晴れ。気温も高くなく、サッカー日和であった。なお、新規加入者、長友氏も応援に駆けつけていた。

というわけで試合開始。市役所は予想通り、パスを繋いでサイドからの攻めを基本としてきたが、フェニックスは、ここ最近の試合と同じく苦手の立ち上がり5分間を無難に乗り切った。しかし、グラウンドコンディションが予想以上に悪く、パスがなかなかつながらない。局面では互角に戦うもパス回しでは市役所が優勢。そのため、センタリングを単発で上げられたが、DFも裏を取られることなく、無難に対処した。時折市役所にシュートを打たれるも、ゴールを脅かす威力はなく、一方フェニックスはなかなかシュートまで行けず、0-0の同点、市役所押し気味ではあるが、フェニックスの思惑通り時間が過ぎていった。

そして迎えた前半24分、右サイドを抜け出したこの日好調の大介が中央へセンタリング。これが、相手GKの手の上を通過し直接ゴールネットを揺らし、待望の先制点をゲット！相手のサッカーにも慣れ、いつものペースを掴みかけていた時間帯ただけに、貴重な1点となった。その直後、左サイドの緒方からファーサイドへのクロスに黒田が反応し中央へ折り返し、そこに大介がフリーで走り込みダイレクトで合わせるも、ボールは惜しくも枠外へ。以降は、互角のまま前半が終了した。

後半はメンバー交代なしでスタート。フェニックスは前半同様、DF陣はひたすらクリアを繰り返し、MFは体を張って相手を複数で取り囲み自由にプレーさせない。互いに時折サイドを破りクロスを上げるも、なかなか決定的なチャンスとまではいかない。

そして後半10分、相手ゴール前での混戦から黒田が GK と競り合い、こぼれ球を緒方がシュートするも、相手のブロックにあい得点ならず。このプレーで緒方が負傷退場となり、急遽、この試合がラスト試合となる木梨が左 MF に入った。

以降は、ベンチから再三 DF ラインを上げるよう指示があり、何度かオフサイドを取り、また疲れの見える DF 陣も、中園、稲用の起用で守備固めしつつ時間を稼ぐなど、プラン通りの試合運び。後半残り5分になると、市役所は長身 DF を前線に上げ、パワープレーで一か八かの勝負に出て来た。フェニックスの足が止まり苦しい時間帯が続いたが守護神 谷之木を中心とした全員の守備と、徹底したクリアで最後まで決定機を作らせず、このままタイムアップ。1-0の勝利となった。

今回の試合はメンバーが少なく、ここ最近見られた中盤でのパス回しは全く陰を潜めた状態でしたが、DF 陣は真面目なマークで相手をフリーにさせず、MF は体を張ったディフェンスで相手に自由にプレーさせませんでした。攻撃陣は、なかなか決定機を作れませんでした。クリア中心のため後方からのパスが繋がらなかった状況では致し方ないところでしょう。何より、声出し、勝利への執念で相手を大きく上回っていたことが最大の勝因とされます。また、DF 陣はなかなか無い無失点でした。今回は、序盤は0-0で乗り切り、点を取ったら全員サッカーで乗り切る、華麗ではないが、いかにもフェニックスらしいサッカーでした。また、大介が待望の今季初得点を奪取し今後の活躍が期待されます。なお、大介の得点には、試合前の個人練習中にシュート練習に GK 役で付き合った久保野の功績も幾分あるかと思われます、たぶん、。

さて、今日の試合までで、まさかまさかの2勝1敗。迎える次節の相手は、カントリーボーイズ。数年前に1度対戦し、見事なパスワークとスピードで翻弄されるも、「大」エース黒田の最後の(?)ハットトリックで3-1で快勝しましたが、数年前の対戦のため全く参考になりません。なかなかいいチームです。なお、緒方の負傷の回復具合が気になるところです。次回も、フェニックスらしく、のらりくらり引き分け狙い、しかしチャンスがあれば勝ちを狙う、といった感じで楽しくできればと思います。というわけで、今回はこの辺りで筆を置きます。次回まで、皆さんさようなら。

<先発>

FW 黒田、渡邊

MF 緒方、谷口、工藤、越智

DF 野田、久保野、三井、久保

<交代>

MF (木梨) 後半10分 (緒方に代わって出場)

DF (中園) 後半15分 (野田に代わって出場)

DF (稲用) 後半20分 (久保に代わって出場)

<監督・コーチ・応援>

高妻、日高、長友